

■ 地域の人々とふれあおう（大路区まちづくり協議会）

1 【活動の趣旨】

こどもの生きる力を育むため、学校外における豊かな体験活動や、交流活動を実施し、自ら進んで考え、判断し、行動できる力や、他者への思いやりや協調する心を育てる。

2 【特徴的な活動内容】

① 「糸かけ曼荼羅クリスマスバージョン」

12月14日（日）に日本糸曼荼羅協会公認講師北川千津子さんに来ていただき、糸かけをした。今回はクリスマスバージョンで、ツリーとリース型に釘を打ってもらい、こども達はそれぞれに糸を選び素数を元に釘に糸を順番にかけていくと、作品がどんどん出来上がっていった。糸かけが終わった後、板に飾りつけをし、素敵な作品が出来上がった。

② カップケーキをつくろう！

2月14日（土）、健康推進員さんの指導のもと、バレンタインデーに合わせてカップケーキ作りを行った。チョコバナナとプレーンの2種類を焼き上げ、思い思いにデコレーションを楽しんだ。完成したカップケーキはお土産として持ち帰り、ご家庭での団らのひとときを彩ったことと思う。

3 【実施に当たっての工夫】

- ① それぞれが好きな糸を選び、どこにもない自分だけの作品を作った。
- ② 自分らしい飾りつけをした。

4 【事業の成果】

- ① 集中して一定のリズムで作る糸かけ曼荼羅は、作り終わると頭がすっきり、心も落ち着いてくる。飾りつけをして、オリジナルな物ができあがり、達成感を味わっていた。
- ② コツを教えてもらいながら、家族の喜ぶ顔を思い浮かべてみんなでわいわいと作ることができた。

5 【事業の今後の展望】

こどもが主役になれる地域活動をつくりたいという方向性で考える。

また、自然体験のように郊外へ出る企画と、街中でも実施できる企画を組み合わせることで、年間を通して参加しやすい仕組みを考えていく。



【番号順に糸をかけていく様子】



【先生の作品】



【調理風景】



【がんばりました】